

平成30年6月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成30年6月26日（火）午後3時00分～午後4時15分

場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 6 月定例会

平成 30 年 6 月 26 日 (火)
午後 3 時～ 談話室

1 開会

会議録署名人 關委員 麻生委員

2 5 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 委員長及び教育長の重要事項報告

4 付議事項

1) 平成 30 年度大野市一般会計 7 月補正予算案について

資料 1

2) 7 月の行事予定について

資料 2

・ 7 月定例教育委員会 7 月 30 日 (月) 午後 3 時から 庁舎 2 F 談話室

5 その他

1) 6 月の業務報告について

資料 3

6 閉会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	關 園 子
	委 員	麻 生 博 之
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	山 田 靖 子
	教育総務課長	横 田 晃 弘
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	生涯学習課文化振興室長	中 村 りえ子
	生涯学習課スポーツ振興室長	多 田 直 人
（書 記）	教育総務課企画主査	竹 田 雄 次

<傍聴者>

2名

【開会・点呼】

【委員長】 定刻となりましたので、ただ今から6月定例教育委員会を始めさせていただきます。本日は2人の傍聴を許可しましたので、よろしくお願いします。

——<大野市教育理念の唱和>——

【委員長】 学校のプールから歓声が聞こえ始め、いよいよ夏到来を感じるこの頃ですが、皆さん方にはお元気でご出席をいただき誠にご苦労様です。ところで、8年ぶりの大野市長選、新人同士の選挙戦は12年ぶりのことだったそうですが、石山志保氏が熱戦を制して初当選をされました。女性首長の誕生は北陸3県では初めてのことだそうで、今後、女性目線での行政推進に大きな期待を寄せているところです。なお、岡田市長は進取の気象に溢れた実績から4選必勝と多くが読んでいましたが、寝耳に水の如く後進に道を譲られました。残念の一言ですが3期12年、常に温かい眼差しをもって導いてくださいました。深く感謝し、心からお礼申し上げます。

【会議録署名人】

【委員長】 本日の会議録署名人は、關委員と麻生委員のお2人をお願いします。

【5月定例教育委員会の会議録の承認について】

【委員長】 それでは、5月定例教育委員会の会議録の承認についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課企画主査説明>——

【委員長】 5月の定例教育委員会について質問、修正等ありましたらお願いします。

——<「ありません」の声あり>——

【委員長】 ないということですので、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 5月定例教育委員会の会議録については、事務局の提案どおり承認します。

【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続きまして、委員長及び教育長の重要事項報告となっております。私からは1点ありますが、教育長はいかがですか。

【教育長】私は今日はございません。

【委員長】それでは、私から1点、皆さんにお話しさせていただきます。大野市小中学校再編計画の今後の取り組みについてですが、新しい市長はこの計画の見直しを公約に掲げておられました。教育委員会としては策定済みの計画ではありますが、委員の皆さまのご意見をお聞きしながら、今後の取り組みを決定していく必要があります。市長と教育委員会が協議・調整を行う場であり、総合教育会議を開催していただいて、新市長に意向をお聞きし進めていくということになると思っております。

【付議事項】

【委員長】本日は議事がないということですので付議事項に入ります。付議事項（1）平成30年度大野市一般会計7月補正予算案について説明をお願いします。
——<事務局長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明がありました。何か質問ございませんか。

【清水委員】学校運営支援員と部活動指導員というのは教職員以外の方を指しているのでしょうか。

【教育総務課長】教職員以外です。元教員の方もいます。

【清水委員】正式に勤めている先生以外ということでしょうか。

【教育総務課長】そうです。臨時の方です。

【委員長】だんだん県が出し渋りをしているわけです。昨年が時間給2,000円だったのが今年が時間給1,600円、来年はさらに減るということもあり得ます。

【教育長】かつての緊急雇用対策においては、3年間は県が全額負担して雇用していただきましたが、3年後は市に任せますというような形になっております。県の補助がなくなったのでやめますということはなかなか理解が得られません。どうしても一部は残すということになりますので、それが市の財政を圧迫することにもなりかねません。とてもいいことをしてくれているのですが、ずっと続けてもらえないかというのが正直な気持ちです。

【關委員】今、部活動指導員や学校運営支援員は何人いますか。

【事務局長】学校運営支援員5人、部活動指導員3人です。

【關委員】すべての学校にいるのではないのですね。

【教育長】人材の確保ができません。免許や経験がある教員を雇用しても家庭事情もあるため、続けて勤めるのが難しい人が多いです。

【事務局長】部活動の時間が午後4時から午後6時であり、女性は家事等があるなど難しい状況です。教員が部活動に対して負担を感じているため、学校としては部活動支援員がいると助かると言っています。

【教育長】部活動支援員も枠を大きくしてくれたのです。以前はその学校での部活動の指導だけが仕事でしたが、土日等の引率もできるようにしてくれました。補償もあるようになり、拡大しており、ありがたいと思っています。しかし、人材確保ができないのが現状です。

【關委員】4番目の DAINOU スポーツランドは崩落した1階天井の修復にこれだけの費用がかかるということですね。

【事務局長】床の張り替えが87,480円、天井が56,160円、サッシの修繕が540,000円です。この540,000円は公有財産災害共済金対象全額補助対象となります。

【委員長】続いて、7月の主な行事予定について、各課室長の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】7月の各課室の行事予定について説明がありました。何か質問はございませんか。

【關委員】九頭竜マルシェというのはどういうものですか。

【文化振興室長】九頭竜マルシェは道の駅九頭竜が開催する事業です。予定では今年度内にあと3回程度開催することになっています。このときに、化石レプリカ作りのコーナーを出展するものです。指導に学芸員と和泉郷土資料館の職員が出ることになっています。

【關委員】マルシェの中に化石レプリカ作りのコーナーを出すということですね。

【文化振興室長】そうです。和泉郷土資料館の宣伝も兼ねています。

【關委員】マルシェには多くの人が集まるのでとても良い試みだと思います。

【清水委員】教育総務課の大野っ子育成の集いの内容はこういったものですか。

【教育長】大野っ子育成の集いというのは、大野市内の保・幼・小・中・高までの教職員に集まっていただき、教育講演を聞いたり、実践を発表したりするものです。高校はパネル発表をします。ホールにパネルを設置し、高校生も参加して学習活動を発表してもらいます。保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校に勤務している教職員が大野の18年教育をどう高めていくかということをテーマに様々な実践発表をするというものです。

【麻生委員】54回名水マラソンでボランティアの方の協力体制が良いと好評をいただきましたので報告します。また、カヌー教室の参加者はどのくらいです

か。

【スポーツ振興室長】 7月3日から募集を開始します。まだ応募はありませんが水辺の安全教室は定員を15人としています。親子カヌー体験は定員を10組としています。大人のカヌー体験は定員を10人としています。

【關委員】 定員が10人や10組と少ないのはカヌーがそれだけしかないからですか。

【スポーツ振興室長】 そうです。カヌーの数に限りがあるからです。

【關委員】 相撲教室はずっとされていると思いますが、すでに加入している子どももいるのですか。

【スポーツ振興室長】 みんなスポクラブで継続的に相撲教室を開いていますが、そこに加入していない子どもも対象にして実施するものです。

【關委員】 新しい子どもを募集するという形ですか。みんなスポクラブではどのくらい加入していますか。

【スポーツ振興室長】 10数人程度だと思います。相撲教室は定員を20人としていましたが、応募は9人でした。

【關委員】 大野は相撲、自転車、カヌーとなっているので、少ない人数でも募集をかけて楽しさを知ってもらい後に続くの良いと思います。

【スポーツ振興室長】 みんなスポクラブの相撲の参加者は後程報告します。

【教育長】 青年会議所主催のわんぱく相撲が先般開催されました。理事長がおっしゃるには、大野市のわんぱく相撲には253人の参加があり、この参加率、参加者数は全国一でないかとのことでした。

【關委員】 これはひとえに、学校の先生が上手に導いてくださっているのでしょうね。学年に合わせて練習時間も工夫していただいているのだと思います。

【教育長】 指導する教員だけの参加ではなく、担任の先生も応援で参加して、その姿を子どもも保護者も見ているから、また来年も出ようという気になるのだと思います。教職員の努力に敬意を表したいと思います。

【清水委員】 カヌーですが、下庄小学校がテレビや新聞で取り上げられて宣伝になると思いました。PRするといいと思いました。

【關委員】 B G塾は今年からだと思いますが、児童館では夏休みに行いますが、それとは別で市内のどこの子どもでも来てもいいというものですよ。B G塾は普通の児童館事業と比べると期間が違うだけでしょうか。

【スポーツ振興室長】 児童館事業のことは詳しく分かりませんが、B & Gはスポーツを通した体力づくりの場だけではなく、地域コミュニティの核となるような施設を目指しているところです。今回の取り組みにつきましても、その一環として長期休業中に地域の児童が集まれる施設となることを目的としており、いろいろなカリキュラムを学校教員のOBなどに依頼し、指導いただいて学校の宿題や学習の時間を組み入れながら実施するというものです。

【委員長】 時間は何時からですか。

【スポーツ振興室長】 1日行っています。定員は20人です。各学校で募集しています。

【委員長】 教育総務課から、来月の定例教育委員会は30日午後3時からという提案ですがよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】 それでは、来月の定例教育委員会は30日午後3時からとします。

【その他】

【委員長】 それでは、6月の業務報告について、各課室長の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【關委員】 文化振興室が研究発表で東北大学に行かれています。この研究発表は大野でもどこかで行われますか。

【文化振興室長】 共同研究の発表であり、他施設の研究者とともに研究発表を行いました。専門的な内容であり、一般の方には分かりにくいと思われます。

【關委員】 市民目線に修正して発表されることはあるのでしょうか。

【文化振興室長】 化石について知っていただく機会になると思うので、かみ砕いた内容で、今後、企画展示など検討したいと思います。

【關委員】 せっかくの取組なので、PRということで大野市民に還元できる場があるといいと思います。

【生涯学習課長】 先日は公民館訪問ありがとうございました。各公民館がそれぞれの地域の特性を生かして活動していると思いました。参加できなかった方もいらっしやいましたので、訪問記録をご覧になっていただければと思います。

【生涯学習課長】 先日の定例会でご提案いただいた図書館訪問は9月の定例教育委員会の後に準備させていただきたいと思います。公民館訪問と同じように定例会終了後に施設見学をしていただきたいと思います。

【生涯学習課長】 鯖江市の公民館団体事務職員の不祥事が新聞に載りました。すぐに各公民館の団体通帳を確認するように指示し、問題はないということを確認しましたのでご報告させていただきます。今後も必ず年に2回、館長自身の目で確認するという体制を整えていきます。

【事務局長】 教育長名で各公民館長宛てに通知し、3月と10月に公民館長が通帳を確認をすることと、確認したことを押印して残すということを示しました。

【清水委員】 総合教育会議の開催日は決まっていますか。

【事務局長】 7月議会が済んでからになるかと思っています。開催日が決まりました。

たらお知らせしますのでよろしく申し上げます。

【委員長】本日の定例会はこれにて終了いたします。大変お疲れさまでした。

午後 4 時 1 5 分終了

平成 3 0 年 8 月 1 日

(關委員)

(麻生委員)